

令和元年 11 月定例教育委員会

- 開催日時 令和元年 11 月 15 日（金） 14 時 00 分～14 時 49 分
- 開催場所 教育委員室（県庁 2 2 階）
- 出席委員等

教育長	柴原 宏一
教育長職務代理者	内藤 學
委員	川上 美智子
委員	江原 陽子
委員	中田 俊之
委員	市原 健一
委員	庄司 一子

※ 事務局出席者については、別紙のとおり

○ 議 事

1 議 案

- | | | | |
|-----|----------|--|---------------------|
| 公 開 | 第 32 号議案 | 令和元年度（平成 30 年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について | （総務課） |
| 公 開 | 第 33 号議案 | 茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について | （高校教育改革・中高一貫校開設チーム） |
| 非公開 | 第 34 号議案 | 令和元年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について | （財務課） |
| 非公開 | 第 35 号議案 | 市町村立学校県費負担教職員の休日及び休暇に関する条例及び市町村立学校県費負担教職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見について | （義務教育課） |
| 非公開 | 第 36 号議案 | 就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律に基づき幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案に対する意見について | （義務教育課） |
| 非公開 | 第 37 号議案 | 令和 2 年度定期人事異動方針について | （総・義・高・特） |

※ 非公開の議案等については、会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長から開会の宣言があり、非公開審議項目についての提案がなされ、各委員から了承されました。

2 議 事

【公 開】

第 32 号議案 令和元年度（平成 30 年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

（教育企画監） 資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

（内 藤 委 員）

36 ページの職場体験について、私は今、水戸商工会議所で中学生の職場体験のマッチングをやっているのですが、なかなか難しい。（企業側が）1 日とか 2 日なら受けられる、というのはあるのですが、なぜ 3 日なのでしょう

（義務教育課長）

1 日だけだと「楽しい」で終わってしまうため、いろいろなことを乗り越えながら体験をしていけるよう、文科省は 5 日と設定しているところ

です。本県はそこを 3 日としているところですが、ご指摘があったような課題がありますので、体験だけでなく、目的の持たせ方とか、また将来には今はない職業も多くなるということもありますので、起業であるとか、そういうところも含めて考えていきたいと思

（内 藤 委 員）

決して長さではないと思います。3 日という期間受け入れるというのは（企業にとって）非常に負担が大きい。

（市 原 委 員）

それに関して、さっき課長から話が合ったように、文科省は 5 日と言っている意味もよくわかります。私のところにも来ていますが、1 日だけ、例えば介護施設なんかに来て、ただ見て回っただけでは、意味がないと思っ

ています。そこで実際に職員と一緒にあって、例えば介護に携わったりして初めてわかると思います。ですから、私も最初は 3 日というのは、企業では大変かなと思いましたが、単にうわべだけ見て、ただ感想を、というだけではなくて、本当にその仕事の内容とか大変さとかそういうものを体験するには、3 日よりもっと、1 週間くらいあってもいいのではないかという気はしま

した。企業の方も人手不足の中で、子どもたちに対応するのは大変かもしれないですが、子どもたちの就業意欲というか、そういうものを喚起するには、そのぐらいのことは企業としてもやっていかないといけないという気はしま

（内 藤 委 員）

企業の業務内容にもよるので、その辺りは柔軟に取り組んでいただければ、もっと増やせると

（庄 司 委 員）

評価が 1 だったものの中に、44 ページのいじめ解消率というものがありますが、これに関して情報があれば教えてください。

- (義務教育課長) これは、いじめ防止の基本方針が改定されて、いじめ解消という定義が目標値、基準値を設定した時点と変わりました。
(いじめ解消の定義が) いじめの状態が3か月止んでいることと、被害児童が心身の苦痛を感じていないことと変更されたのですが、3か月となると1月以降に認知したいじめは年度内に解消することができないため、実績値としては落ちております。
ただ、年度を超えても対応は継続しておりますので、実際はほぼ100%に近い、99%解消という状況になっております。定義が変わったことによりまして、当初設定の期待値には至っていないということです。
- (教育企画監) どうしても数字上での分析になっていきますので、逆にどうやっても年度ごとの評価は100%になりません。数値目標を変えることも考えつつ、検討していきたいと思います。
- (江原委員) 5ページの、地震を想定した避難訓練ですが、現在の自然災害の状況を考えると、当然100%であるべきではないかと思います。98.4%という実績になっているので、ぜひ100%になるようご指導をお願いしたいと思っています。
- (保健体育課長) これは火災を想定した避難訓練を実施している場合ですが、複合的に、原子力災害などもありますので、そこを学校でどのようにやるか、100%になるよう、指導していきたいと思います。
- (江原委員) 13ページ、「グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指した教育の推進」の今後の対応の中の「コミュニケーション能力の育成」について、特に小学校での英語の校内研修を、マネジメント校を中心に実施していて、それが積み重ねられている。確実に進めていく状況ができていることは、とてもいいと思います。
先日見せていただいた学校では、先生方が小学校の英語の授業を見に、中学校はもちろん、高校からも特別支援学校からも来て、研究協議にもそのまま参加していました。
文科省の方とお話しした時にも、「小中高、特別支援と同じ場所で研修するという、そのようなプログラムは全国でも珍しいので、大事にするといいですね」というようなご意見もいただきましたので、ぜひ今後もさらに推進していただければと思います。
- (川上委員) これから議会に提出するということで、評価結果1というところについて、しっかり説明をお願いしたいと思います。

※ 第32号議案については、原案どおり可決されました。

第33号議案 茨城県県立高等学校学則の一部を改正する規則について

(高校教育改革・
中高一貫校開設チ
ームリーダー)

資料に基づき説明

【主な質疑・意見等】

特になし

※ 第33号議案 については、原案どおり可決されました。

【非公開】

第 34 号議案 令和元年度茨城県一般会計補正予算案に対する意見について

※ 第 34 号議案については、原案どおり可決されました。

第 35 号議案 市町村立学校県費負担教職員の休日及び休暇に関する条例及び市町村立学校
県費負担教職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見について

※ 第 35 号議案については、原案どおり可決されました。

第 36 号議案 就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律に
基づき幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の
一部を改正する条例案に対する意見について

※ 第 36 号議案については、原案どおり可決されました。

第 37 号議案 令和 2 年度定期人事異動方針について

※ 第 37 号議案については、原案どおり可決されました。

3 閉 会

教育長から閉会の宣言がなされました。

(別紙)

令和元年 1 1 月定例教育委員会 事務局職員出欠表

令和元年 1 1 月 1 5 日 (金)

職 名	氏 名	出欠	代理者職氏名
総務企画部長	藤 田 昌 人	○	
学校教育部長	森 作 宜 民	○	
総務課長	入 野 浩 美	○	
教育企画監	木 内 規 雄	○	
財務課長	今 川 敬 秀	○	
生涯学習課長	田 口 克 弥	○	
福利厚生課長	田 口 明 宏	○	
文化課長	市 村 志 保	○	
高校教育改革・中高一貫校開設 チームリーダー	柳 橋 常 喜	○	
義務教育課長	岩 田 利 美	○	
高校教育課長	秋 本 光 徳	○	
特別支援教育課長	内 桶 博 仁	○	
保健体育課長	益 子 雄 行	○	